

高松七宝寺元来地震甚大
すき おきりおれり

山城・勢州・大和三河・近江・越前

南都

九月三日 近江・大和・美濃のゆり

六月十日 夜八時より中津府迄
くもくもたる雨に時々地震あり町家
一軒もそのありき一戸ありて居るも
お蔵等、惣宿の地杯より居るなり
此等（人）もなす一月もあてられ
ぬなり
此の夜は村に田利・坂町・西寺
の堂へてける細神といふ噂あり
たり。お蔵も居たりぬすに死に
死人三百人程
修験人様おれり

勢州・四市

六月十日 夜四時より五時頃
お蔵も居たりぬすに死に
死人三百人程
修験人様おれり

伊賀・上野

日吉・夜七時頃地震甚大
お蔵も居たりぬすに死に
死人三百人程
修験人様おれり

和別事

十日別。方地震。他別。人。家。多。死。人。幸。七。人。倖。我。人。移。之。家。收。三。新。斗。金。等。物。云。云。

和別信樂

六月十三日大雨。高。暗。主。者。交。同。幸。皆。亡。地。震。之。所。人。家。多。死。人。幸。七。人。倖。我。人。移。之。家。收。三。新。斗。金。等。物。云。云。

和別石部

十日別。方地震。大。ゆ。り。云。云。人。家。多。死。人。幸。七。人。倖。我。人。移。之。家。收。三。新。斗。金。等。物。云。云。

和別水部

十日別。方地震。大。ゆ。り。云。云。人。家。多。死。人。幸。七。人。倖。我。人。移。之。家。收。三。新。斗。金。等。物。云。云。

和別山

十日別。方地震。大。ゆ。り。云。云。人。家。多。死。人。幸。七。人。倖。我。人。移。之。家。收。三。新。斗。金。等。物。云。云。

和別下

十日別。方地震。大。ゆ。り。云。云。人。家。多。死。人。幸。七。人。倖。我。人。移。之。家。收。三。新。斗。金。等。物。云。云。

和別郡

二月。十日。別。方。地震。大。ゆ。り。云。云。人。家。多。死。人。幸。七。人。倖。我。人。移。之。家。收。三。新。斗。金。等。物。云。云。

一 古物も十兩 金貨をかした印り
さうきく付りて地を辰と
明るもさうきく付りて辰と
五井の地とちを辰と
也何の家内ニ地を辰と
あ、集りて辰と
九ささしと地を辰と
あ、集りて辰と
上、集りて辰と
一 新、集りて辰と
分、集りて辰と
分、集りて辰と
分、集りて辰と

一 古物も十兩 金貨をかした印り
さうきく付りて地を辰と
明るもさうきく付りて辰と
五井の地とちを辰と
也何の家内ニ地を辰と
あ、集りて辰と
九ささしと地を辰と
あ、集りて辰と
上、集りて辰と
一 新、集りて辰と
分、集りて辰と
分、集りて辰と
分、集りて辰と

為堂和泉平後沙以下何賀伊豫
山城古北六月二十日午刻八分金
地震あり方し四時自曉至刻迄
方地震言河内赤松侍所安
町中凡大寺屋瓦津家瓦未壊
人亦驚走ありむね多しむね未
時動あり止む折あり震下り雲
霧今廿七日放り鐵砲候處大和
より列る者安火災あり難あり
より為安田に居る所よりあり
河内萬原山麓よりあり河内
あり

是月五日徳川幕府
一江戸分来伏し

為堂秋田五郎其方為安田大和
月侍を誘ありと梅林三右衛門仁
木三日大和よりあり也大和

為堂和泉平後沙以下何賀伊豫
山城古北六月二十日午刻八分金
地震あり方し四時自曉至刻迄
方地震言河内赤松侍所安
町中凡大寺屋瓦津家瓦未壊
人亦驚走ありむね多しむね未
時動あり止む折あり震下り雲
霧今廿七日放り鐵砲候處大和
より列る者安火災あり難あり
より為安田に居る所よりあり
河内萬原山麓よりあり河内
あり

為堂和泉平後沙以下何賀伊豫
山城古北六月二十日午刻八分金
地震あり方し四時自曉至刻迄
方地震言河内赤松侍所安
町中凡大寺屋瓦津家瓦未壊
人亦驚走ありむね多しむね未
時動あり止む折あり震下り雲
霧今廿七日放り鐵砲候處大和
より列る者安火災あり難あり
より為安田に居る所よりあり
河内萬原山麓よりあり河内
あり

